

GenVital LTEは作業員の体調管理に際して、位置情報に基づいて気象予報会社より熱中症対策指標（WBGT値）データの提供を受けています。このため、現場の正確な位置情報をシステムに登録する必要があります。また、登録したマップは作業員の位置情報表示にも利用されます。

【登録前に準備が必要な情報】

現場の緯度・経度（Google map等で取得できます）、現場の見取り図、平面図などの画像ファイル

登録タイプは以下のいずれかを選択可能

- 「GPS」 クラウド上の地図データを表示
- 「両方」 クラウド上の地図データに加えて、アップロードした画像ファイル（現場の見取り図等）を地図データに重畳して表示

※登録タイプ「図面」のみはGenVital LTEでは使用しません。



※イメージです。実寸とは異なります

気象予報会社から提供されるWBGT値は1kmメッシュのデータとなります。ご利用場所が点在する場合は、マップを複数登録することをお勧めいたします。

4-6.マップ登録

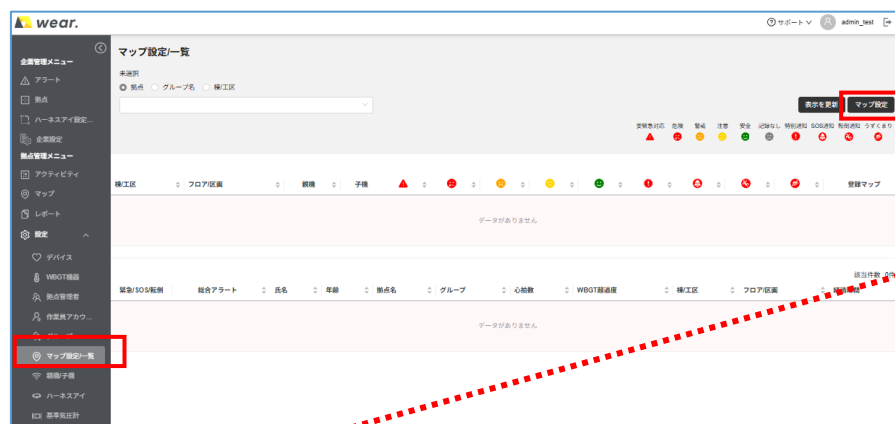
企業管理者様

拠点管理者様

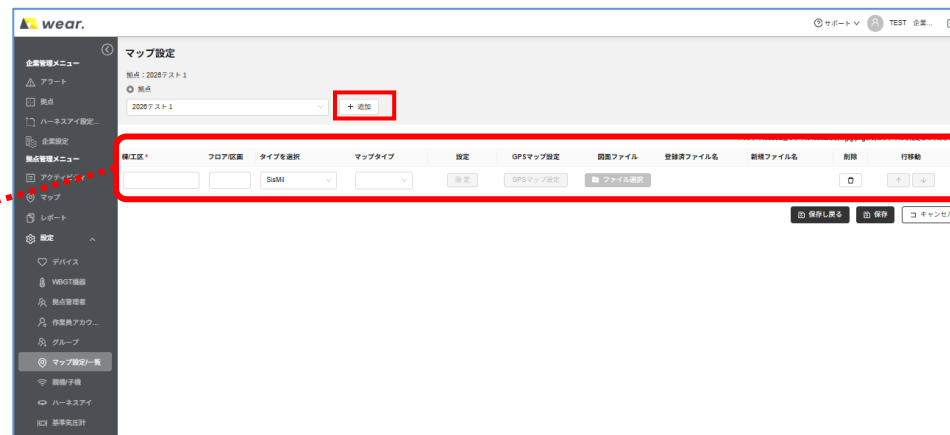


マップを追加した際に表示される項目は以下のとおりです。
登録方法の詳細は次ページ以降で解説します。

① 「設定」>「マップ設定一覧」>「マップ設定」をクリック



② 「+ 追加」をクリック > 設定内容を入力（下部※参照）> 「保存」



※ 左の項目から入力 > タイプを選択することで設定が可能になります。

棟/工区	フロア/区画	タイプを選択	マップタイプ	設定	GPSマップ設定	図面ファイル マップタイプ「両方」の 場合のみ使用	登録済ファイル名 マップタイプ「両方」の 場合のみ使用	新規ファイル名 マップタイプ「両方」の 場合のみ使用	削除	行移動
任意の内容 を入力	任意の内容 を入力	SisMil ウェザーニュース	図面：ファイル登録 GPS：地図から選択 両方：重ねて表示		GPSマップ設定	ファイル選択	既に登録されているファイル名が表記	新規に登録するファイル名が表記		

「ウェザーニュース」を選択。
SisMilを使用する場合のみ「SisMil」

「GPS」または
「両方」を選択。

※SisMilを使用する場合は
「両方」を選択してください。

マップ設定ウィンドウが表示
される。
表示された地図を操作し、
適切な範囲を指定してくだ
さい。

図面ファイルを登録
登録可能なファイル形式
(jpeg、png)

「保存」を押すと登録した
ファイルを表示
(新規ファイル名から移行)

図面ファイルをセットすると
ファイル名が表示

対象の行を削除

マップを複数登録し
た場合に表示順を
変更する

4-6.マップ登録

企業管理者様

拠点管理者様



地図上の表示設定のみを行う場合は①を、地図上に見取り図などの画像ファイルを配置して重畳表示を行う場合は、②→①の順番で設定を行なってください。

マップ設定

拠点名
CSテスト

+ 追加

棟/工区*	フロア/区画	タイプを選択	マップタイプ	設定	① GPSマップ設定	② 図面ファイル	登録済ファイル名	新規ファイル名	削除	行移動
札幌		ウェザーニュース	両方	設定	GPSマップ設定	ファイル選択	1e647e2f9711662440b65681...			

保存し戻る

保存

キャンセル



①GPSマップ設定

中心に表示する緯度経度、地図の縮尺、表示方向などを設定し、マップとして登録。
②でアップロードする図面ファイルの配置もここから行います。

マップ設定

緯度
35.681238
入力例: 43.0029433899842

経度
139.767125
入力例: 141.35703087576437

縮尺
0

ズーム
14

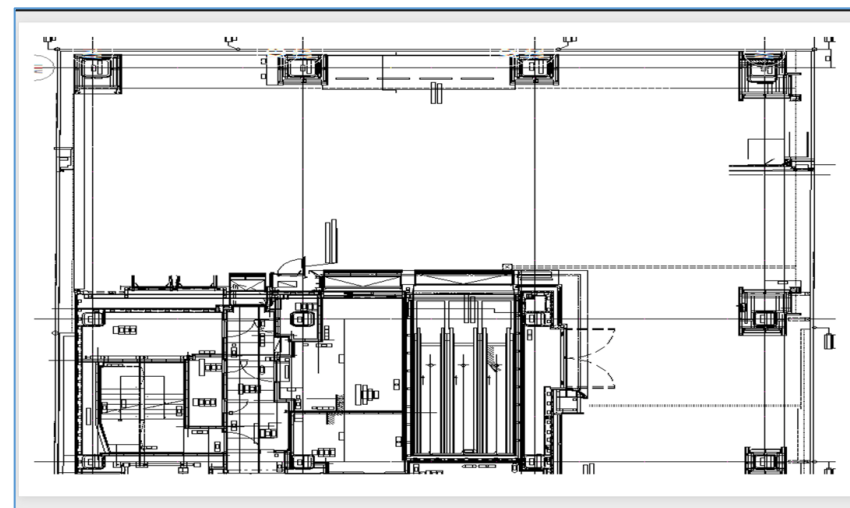
初期位置に戻る 表示センター ズームイン ズームアウト ズームロック

OK キャンセル



②図面ファイル

①の地図上に配置する図面ファイルをアップロードします。



4-6. マップ登録 GPSマップ設定

企業管理者様

拠点管理者様



- マップタイプ「GPS」を選択>「GPSマップ設定」をクリックし現場の位置情報を設定します。

マップ設定

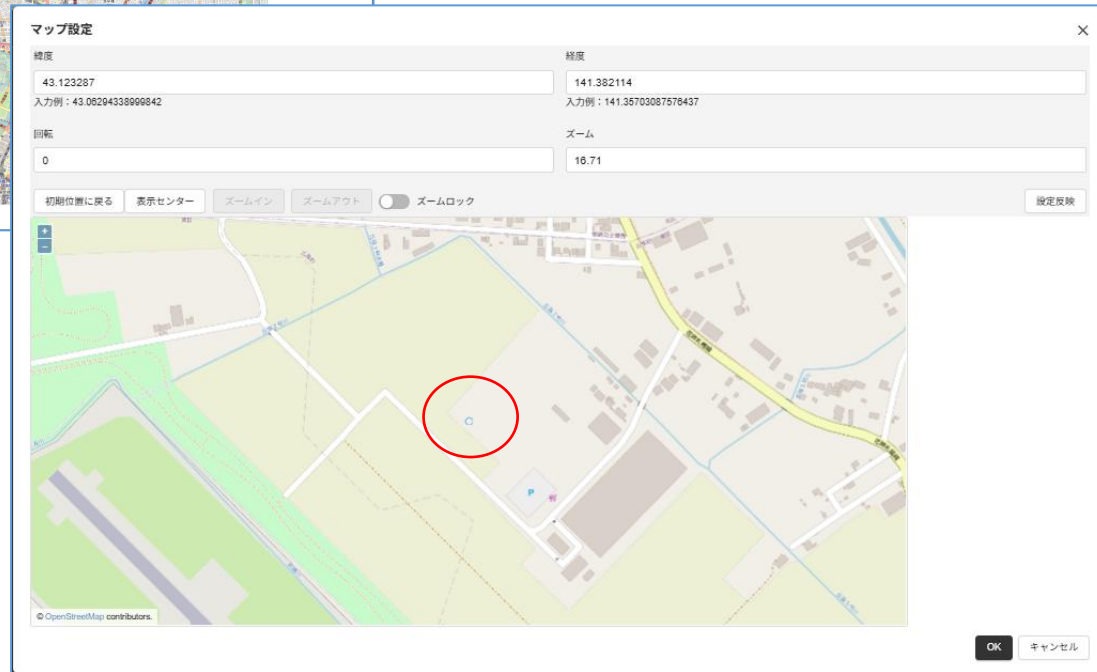
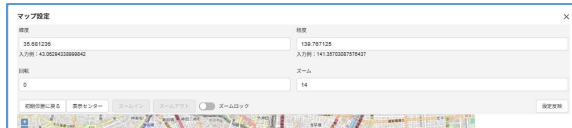
拠点名
griffy_test + 追加

※1ファイル30MB全ファイル100MB未満のjpg.png形式のファイルを指定してください。

棟/工区*	フロア/区画	タイプを選択	マップタイプ	設定	GPSマップ設定	図面ファイル	登録済ファイル名	新規ファイル名	削除	行移動
札幌中心全国	1	ウェザーニュース	GPS	設定	GPSマップ設定	ファイル選択				

保存し戻る 保存 キャンセル

デフォルトは東京駅付近を表示します。



GPSマップ設定

<設定方法>

【緯度経度から設定】

現場の中心となる緯度経度を入力し「設定反映」をクリックし
マウスのスクロールで縮尺を合わせ右下「位置情報確定」をクリック

【マウスを動かして設定】

マウスを動かして希望するマップ位置を確定し「位置情報確定」をクリック

- ・登録した地図のセンターにWBGT取得の基準点となる「○」が表示されます。
- ・センターを移動したいときは「○」にマウスを合わせ移動することが可能です。
- ・センターを移動すると緯度経度も連動して変更になります。
- ・「初期位置に戻る」をクリックするとGPSマップがデフォルトの東京駅付近に戻ります。

「戻る」ボタンで前画面に戻るので「保存」または「保存して戻る」で登録を完了します。

※ 管理したい場所が複数ある場合、複数枚のマップを登録することができます。

4-6.マップ登録 図面ファイル重畳設定（マップタイプ：両方）

SisMilを設置してWBGT値を取得する場合は必ずこちらの設定でマップを作成してください。

- マップタイプ「両方」を選択>「ファイル選択」をクリックし図面ファイルをアップロードします。
- 図面ファイルを設定後、「GPSマップ」をクリックしマップを選択します。

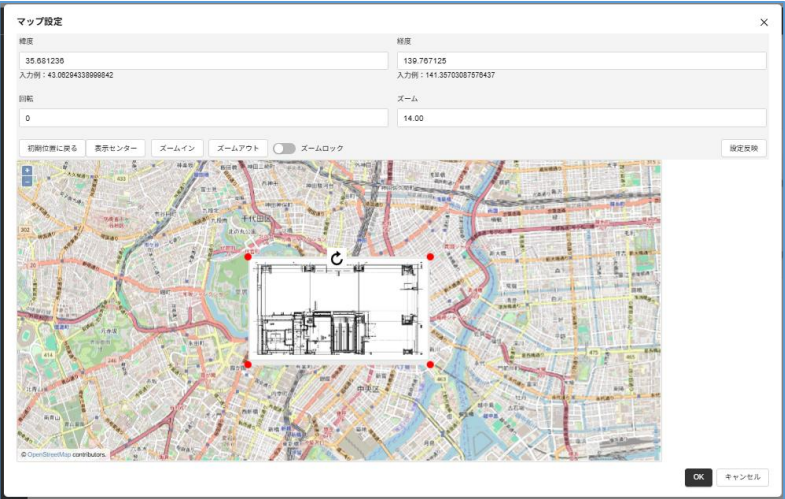
マップ設定

拠点名
griffy_test + 追加

※1ファイル30MB全ファイル100MB未満のjpg.png形式のファイルを指定してください。

棟/工区 *	フロア/区画	タイプを選択	マップタイプ	設定	GPSマップ設定	図面ファイル	登録済ファイル名	新規ファイル名	削除	行移動
札幌中心部		ウェザーニュース	両方	設定	GPSマップ設定	ファイル選択		サンプル図面.png		↑ ↓
SisMil ※SisMilからWBGT値を取得する場合は「SisMil」										
保存し戻る 保存 キャンセル										

- ① GPSマップ上左上のズームボタン（+、-）またはマウスホイールを回転させGPSマップの縮尺を変更し、図面をクリックして移動させ配置します。
- ② 図面の縮尺は「ズームイン」「ズームアウト」で変更できます。「表示センター」クリックで図面を配置した場所がセンターになります。
🔄 をクリックすることで図面の回転が可能です。



GPSマップ初期位置の東京駅付近に登録した図面ファイルが表示されます。



初期位置に戻る	GPSマップが東京駅付近に移動
表示センター	GPSマップ「○」をセンターとして表示 図面 図面をセンターとして表示
ズームイン	図面の縮小
ズームアウト	図面の拡大
ズームロック	オンにするとGPSマップをマウス操作で回転可能

OK

4-6-1. マップ設定 SisMilからWBGT値を取得する場合

企業管理者様

拠点管理者様



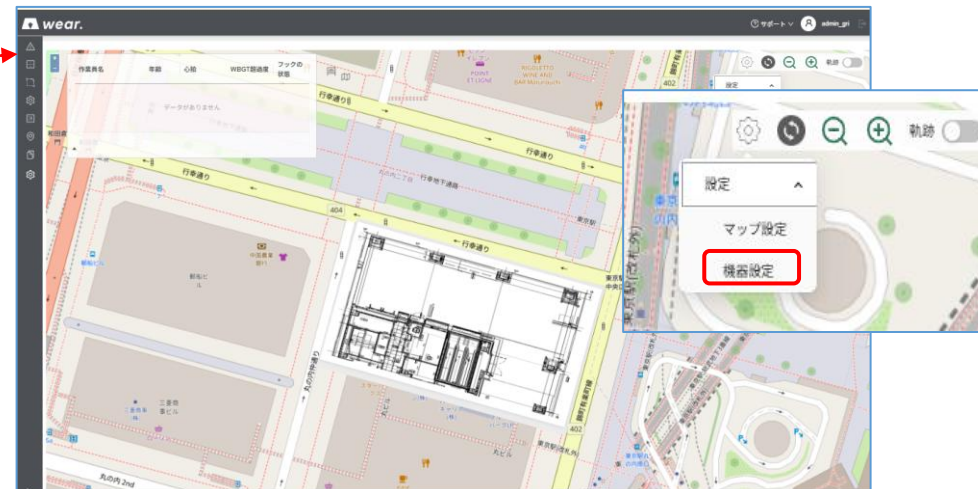
- SisMil子機を登録します。「設定」>「WBGT機器」選択

- マップタイプ「両方」で作成したマップを使用します。
SisMilを利用する場合は、タイプ選択を「SisMil」で設定してください。

- 登録したマップにSisMilを設置します。

① 「設定」>「マップ設定/一覧」 表示されたマップでSisMilを設置するマップを選択します。

② 右上の歯車マークをクリックし「機器設定」を選択します。



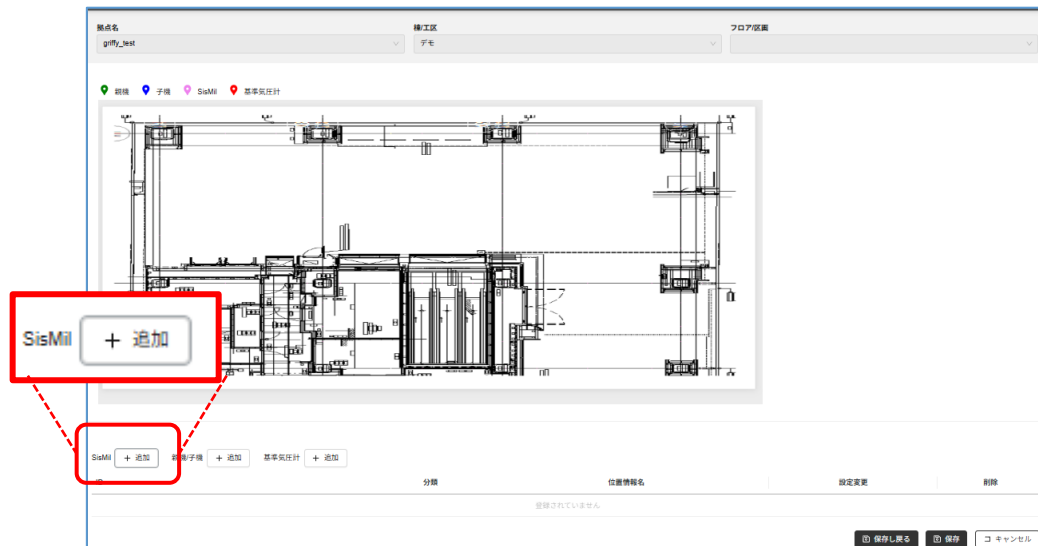
4-6-1. マップ設定 SisMilからWBGT値を取得する場合

企業管理者様

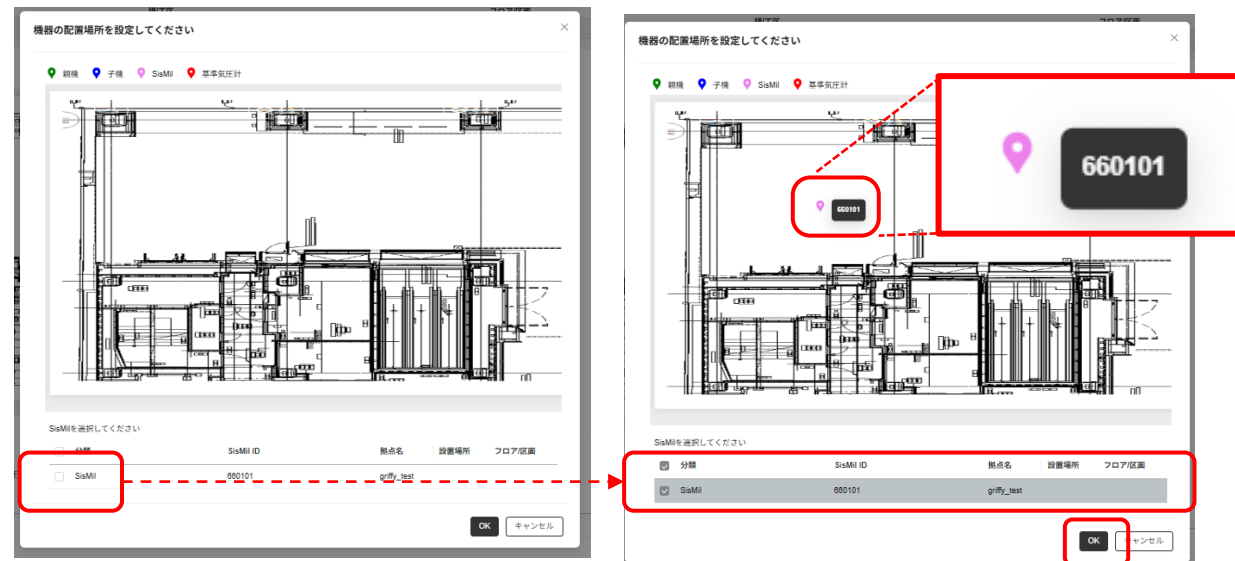
拠点管理者様



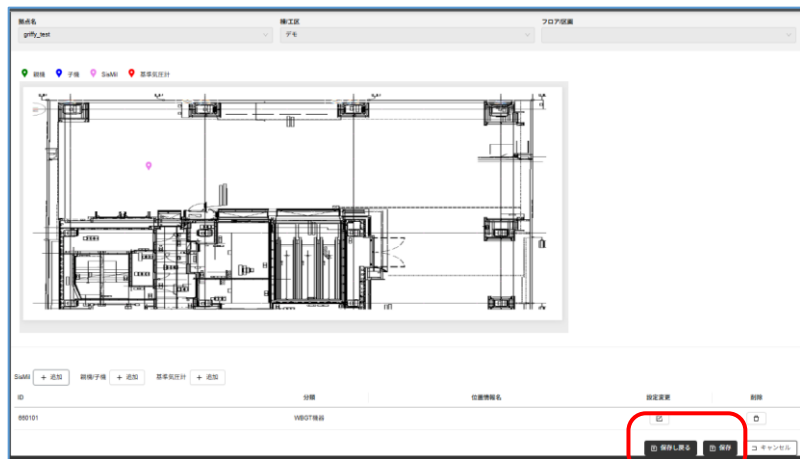
③ マップで登録した図面が表示されます。左下のSisMil+追加をクリックします。



④ 設置する機器の選択画面が表示されますので、設置対象となるSisMilを選択します。選択 ☒ すると図面上ピンが表示されます。マウスでピンを動かし適切な位置に設置してください。右下「OK」で前画面に戻ります。



⑤ マップ上ピンが正しく表示されていることを確認し「保存」または「保存し戻る」



⑥ 登録マップにピンが表示されていることを確認してください。

